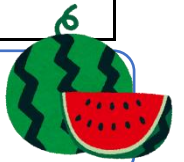


日	月	火	水	木	金	土
7/28	29	30	31	1	2	3
	← 夏期講習Ⅱ期 ※集合授業実施 →					通常授業
				月謝振替日		
4	5	6	7	8	9	10
休校	← 夏期講習Ⅲ期 ※集合授業実施 →					通常授業
11	12	13	14	15	16	17
8/11~8/18 休校 (※ 通信指導の返却も休み)						
18	19	20	21	22	23	24
休校	← 夏期講習Ⅳ期 ※集合授業実施 →					通常授業
25	26	27	28	29	30	31
	休校					
開校時間 火~金 14:00~21:10 土 10:30~19:00 日 13:00~17:00 夏期講習中 10:30~19:00 (自習不可) ※ 集合授業及び土曜の授業は通常通り実施します ★ 8/11~8/18は休校のため教室を閉鎖します。この期間は通信指導の返却も休みとなります。						



★ 8月の予定 7/29~8/2 夏期講習Ⅱ期 8/5~9 夏期講習Ⅲ期 8/11~18 休校
 8/19~23 夏期講習Ⅳ期 9/1 五木駿々堂模試

M.access (エム・アクセス)

TEL:075-256-7739

Fax:075-256-7724

E-mail maccess@sch.jp

独断◆昨十七日、祇園祭の最大のイベントである前祭の山鉾巡行が無事終わった。「山鉾」は「やま・ほこ」であり「やまぼこ」と濁って発音しない。「椅子机を整頓しなさい」を「いすづくえ」とは言わないのと同じである。「やまぼこ」と発音すると、京都の地の人には「蒲鉾やおへんし」とやんわりと訂正してもらえらるだろう。呵々。◆祇園祭は伝統の祭だとされている。知識として平安時代にその起源を辿れるようだが、今の山鉾巡行のような形式が確立されたのがいつの頃なのか、そこまでは知らない。父が子供の頃に家の二階(ロフト)のような京屋の低い二階)から目の前を屋根をかすめて巡行する鉾を眺めていたと言っていたから、間違いなく百年は超える。◆伝統といっても、実はそんなに深い歴史がある訳ではないものも多々ある。夫婦同姓なんてのもそうで、庶民に姓がついたのは明治以降だから、「日本の伝統は夫婦同姓だ」などという意見は、ちよつと甘い。私は保守だがネトウヨではないので、選択的夫婦別姓には賛成である。◆天皇制などというのもそう。「男系の万世一系」などという物語は物語で良いが、それは事実ではない。近い過去でも孝明から明治、大正から昭和で血脈は二回断絶している。もつと過去に遡れば、母親はさておき父親など確定しない。だから私は、文仁天皇から悠仁天皇へという現皇室典範の通りでも良いと思うが、愛子天皇へ継承でも、全く構わないと考えている。◆さて、「伝統」ということで、昭和四十一年に統合された前祭と後祭が十年前に元の二つの祭に戻された。もし伝統ということであれば「前祭」は「さき」の『まつり』、「後祭」は「あと」の『まつり』と読まねばならないだけだね。(み)